

デジタルヘルス | 具体的なニーズ | デジタルヘルス導入に向けた課題

デジタル技術の普及度合いが異なることから、私立病院と公立病院は導入にあたり異なる課題を抱えている

導入の課題①ITインフラ基盤

A

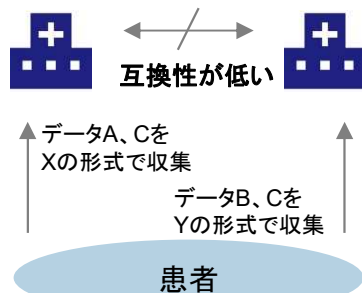
医療情報管理システムが未導入(主に公立病院)

私立病院の多くが医療情報管理システムを導入している一方で、公立病院の多くが未だに紙媒体で医療情報を記録している。ただ、過去数年の政府によるEHR推進を受け、多くの公立病院が導入を検討、もしくはプロジェクトを立ち上げている。

B

医療情報管理システムの相互運用性が低い

インドでは、各病院がIT部門がつくった自前の医療情報管理システムを使用しているケースが多くみられる。また、医療情報の取得・蓄積に係る国家レベルの規制がないことから、病院の垣根を超えた医療情報の交換(=デジタル技術導入の大きなインセンティブ)が起きにくい状況にある。



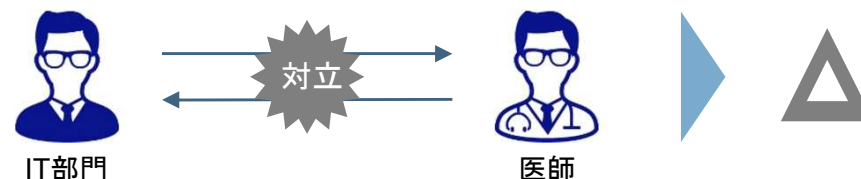
導入の課題②分野横断的なシステム開発・導入体制

C

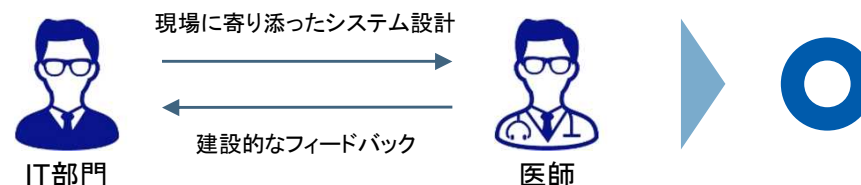
分野横断的な導入体制の不在(主に私立病院)

病院関係者へのヒアリングで、私立病院の多くがデジタルソリューションを導入する際の、効果的な体制構築に課題を抱えていることが分かった。IT部門と医師らの相互理解が低いことから、導入したものの、医師がソリューションを使用しない、もしくは効果が低いという。

従来のシステム導入体制



理想的なシステム導入体制



医療機関のデジタル技術導入を阻んでいる

(出所) インド病院関係者へのヒアリング